おきなわ
いのちの電話

第123号 2015年12月発行
相談電話
☎098-888-4343
ハハは しみじみ
毎日10時～23時
http://www.okinawainochi.jp/

巻頭　エッセイ

「ひなげしの花」

沖縄いのちの電話
運営委員

長　田　清
（精神科医）

「**い**つもすみません」そう言いながら土曜日深夜、救急外来にその娘は現れた。連続飲酒の後、食事が取れなくなり、起き上がることも出来なくなった父親を抱えていた。私は30才過ぎで若かったせいもあり、受診時間に不満があった。何で昼間のうちに連れて来れなかったのか。あるいは翌日の朝でも良かったのではないのかとも思った。しかし、アルコール依存症は「慢性自殺」とも呼ばれ、身体合併症から死に至ることも多い疾患であり、深夜の入院を受け入れた。付き添いの娘さんに対して必要な手続きを教え、入院に必要な物品を伝えて翌朝届けるように指示した。だが、翌日娘さんは病棟に現れなかった。月曜日の夜になってやっと洗面用具や着替えを届けにきた。たまたま病棟で出会ったので、大切な父親をほったらかしにするとは何と親不孝な娘だという、気持ちがあって少し嫌みを言った。

「**の**んきなものですね。朝には着替えを届ける約束でしたよ。お父さんは困っていたはず」。すると彼女は消え入るような小さな声で「スミマセン、昨日私の成人式だったんです」と言って頭を下げた。ガーンと頭を殴られた思いがし、顔が赤くなり心臓の鼓動が大きくなった。気づかなかった彼女の気持ちが一瞬のうちにわかった。これまで幾度となく父親に振り回されてきたのだろう、学校に行くのも仕事に出かけるのもつらかっただろう。娘の成人式もお構いなしに飲み続け、自業自得で苦しむ父親。それを放置もできずに、深夜に病院に付き添った。楽しい気持ちも晴れがましい気持ちも台無しにされながら、父親の世話をしている。うらみがましい言葉を一つも発せず、ただひたすら謝る。それに対してなんとひどい言葉を浴びせたのだろうか。「あー、それは、えーっと、大変でしたね」。おめでとうも言えず、狼狽のまま会話を終えた。

ちち親はなかなか回復しなかった。肝硬変もあり、肝機能の改善がはかどらなかった。3週間ほどで、一応の解毒治療は終えたので、自宅近くの総合病院の方が身体治療がやりやすいだろうと転院させることにした。そして娘さんのことを思って、父親には強く断酒するように言い聞かせた。その上で娘さんに転院の話を伝えると、一瞬顔を曇らせたが「自宅の近くの病院だから、便利でしょう」と話すと娘さんも「よろしくお願いします」と同意した。笑顔がないのが少し気になった。

のんだくれの父親はしかし、あっけなかった。転院して1週間目に病院前の酒屋で酒を2合飲み、その夜中に吐血して亡くなった。2週間後に娘さんから病院に電話があった。病棟にいたので私も電話に出た。「長い間お世話になりました。皆様に迷惑ばかりおかけしてすみませんでした。良くして頂いたことに感謝します」と、そのような内容だった。胸が詰まった。やはり3週間で退院させるのは早すぎたのだった。娘さんはこうなることを恐れていたのだろう。しかし医者の指示には逆らえない。最悪の結果になったが、とがめることもなく感謝の言葉が続いた。これが1ヶ月前に成人式を迎えたばかりの人の言葉か。母親を数年前に亡くし、今父も亡くし、弟妹の面倒をみなくてはいけない長女としての気概を、その静けさの中に感じた。

電話を終えた後、しばらく呆然としていた。察した婦長さんが慰めてくれた。「先生の判断は間違ってなかったですよ。そういう運命の人だったんですよ」。これも有り難かった。表面的には救われた。私は力なく微笑み返した。その時なぜか、あの娘はひなげしの花のような人だと思った。風にそよぐ白やピンクの可憐な花、忍耐というイメージがあった。後で花言葉を調べてみると、いたわり、思いやりの意味もあった。ピッタリだった。逆に、思い込みや思い上がりで、自己中心的に判断して一方的によかれと思うことを口にしたり、行動に移したりすること、それが本当に相手の役に立つことではないことを最初に学んだ時だった。

話を聴くことの難しさは、未だに感じている。あれから35年経っても大して成長はしていない。わかったつもりでいたり、簡単なアドバイスに走ろうとする傾向は今でも残っている。最近ふと気が付いた。自分が相手をしている人や周りの人達は、我慢して、やさしさと包容力で私を受け入れてくれているのだと。こちらが助けているつもりが、逆に助けられ育てられているのだ。もっと話を聴けるようにならなくてはと思うと同時に、私の周りのひなげしの花の皆さんに感謝の気持ちが湧き上がってきた。

2015年度沖縄いのちの電話・主な動き（2015年4月～9月）

☆2015年沖縄いのちの電話相談員認定証授与式及び第45期生歓迎会

日　時:5月26日
会　場:沖縄県総合精神保健福祉センター

参加者の感想

☆落ち着いた雰囲気の中で、国吉理事長の平和の話が語られ、大西さんの励ましの言葉がありました。二部の家族ヒストリーは、出身地、出生地、生育地など、両親の事を通しての話し合いでした。
毎回違う内容のワークで、気づかされるものがあります。今年も有意義で密な出会いがあり、友達が増えました。（T/37期）

☆認定を受けられたどの先輩方も表情が輝いていると感じました。この一年の達成感・ボランティア活動に尽力している充実感・もしくは経験した者にしか分からない何か、などの成果でしょうか。コツコツと活動を継続し、来年は同じ表情を46期の皆さんに披露できればと思います。（A/45期）

☆歓迎会での出身地を語るワークでは、皆さんが自分の人生に真摯に向き合う姿を見ることができました。どんな人生の先輩も、いつまでも共に学び続けておられる姿にふれて感動しました。そんな先輩方や仲間に出会えた事が幸せです。（K/29期）

☆恋愛や結婚観に生育歴や親子関係が、無意識・密接に影響をもたらしているという見解は、あながち間違ってはいないという認識は持ち合わせていました。今回のワークは、一見すると非常に地味な表題とも捉えられる“両親の出身地”から現在の己が如何にして生命育まれ・生活を営めているのかというテーマに続いていった。そして、“生きざま”“個々の人間的枠組み”“根本を支える軸の存在”をもハッキリと見せて頂き深い学びの機会になりました。
（H/44期）

☆日本いのちの電話連盟総会

日　時:6月4日　**場所:**東京飯田橋
参加者:事務局長

☆2015年カウンセリング公開講座開講

日　時:6月4日～9月24日（全15回）
受講者:４４名

☆第11回九州地区いのちの電話相談員事務局及び研修担当者会議

日　時:6月27日～28日
主　催:北九州いのちの電話
参加者:事務局員２名、研修担当者１名

☆日本いのちの電話連盟全国事務局長会議

日　時:７月５日～7日
場　所:東京御茶ノ水
参加者:事務局員１名

☆第40回日本自殺予防シンポジウム（青森）

日　時:９月１３日
会　場:青森県立保健大学講堂
参加者:運営委員１名、相談員１名

☆自死遺族支援合同研修会

日　時:９月１４日
会　場:リンクモア平安閣市民ホール（青森）
参加者:運営委員１名

☆2015年カウンセリング公開講座修了式

日　時:９月２４日
修了者:３０名

☆九州地区事務局長会議

日　時:９月２６日　**場所:**福岡
出席者:事務局長

皆様のご厚意に心より感謝申し上げます

♥寄付金（2015年 4月～2015年 9月）126件　615,000円

今回も、たくさんの団体、企業、個人の方々から、沖縄いのちの電話へご寄付いただきました。本紙を借りて、心より厚く御礼申し上げます。今後とも、沖縄いのちの電話の活動にご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。（詳細は下記の通り）

♥　団体　　55件　　309,000円

日本キリスト教団　読谷教会
宇地泊キリストの教会
繁多川食品
株式会社　琉薬
司法書士法人　匠事務所
名嘉司法書士事務所
親泊　恵子司法書士事務所
司法書士　上原浩一
外間盛善司法書士事務所
仲松照夫司法書士事務所
松城クリニック　山根 邦夫
ひかり法律事務所　阿波連　光
弁護士法人　那覇綜合
司法書士　中村　敦
上原正一司法書士事務所
勝俣京子税理士・司法書士事務所
おきなわんドリーム
城間公認会計士事務所
前原正治法律事務所　前原正治
名嘉勝正司法書士事務所
司法書士　金城　政太郎
あすなろ司法書士事務所
司法書士　与那嶺恵章
久米島司法書士事務所　戸田貴仁
諸見里輝雄司法書士事務所
司法書士　青木事務所
司法書士　田場兼正事務所
医）眞心会　名城眞治クリニック
久田病院　久田　研二
ウイメンズ・
　　メンタルクリニックみなみ
翁長公認会計士・
　　税理士事務所　翁長朝常
医療法人天仁会　天久台病院
当山恵子司法書士・税理士事務所
大田守宣司法書士事務所
西平守儀法律事務所
山本クリニック　山本和儀
一銀クリニック
博愛病院
ひだか司法書士事務所法人
医）一灯の会　沖縄中央病院
　　理事長　久場兼功
オリブ山病院
南斗クリニック　仁井田りち
大城勝永司法書士事務所
浦添ナザレン教会
日本キリスト教
　　婦人矯風会読谷グループ
城北胃腸科整形外科医院
（順不同、敬称略）

＊繁多川食品様と宇地泊キリストの教会様には、毎月ご寄付頂いております。

♥ 個人（匿名相談員46人含）　71件　306,000円

國吉　守
渡嘉敷　唯正
池原　應子
大西　正子
伊禮　盛次
大森　節子
宮城　嘉子
楠　和起
山内　キミ
松川　園子
又吉　信徳
高嶺　善包
大宜見　義夫
戸塚　恭子
仲村　実明
大久保　英子
北川　佐和枝
喜久山　千賀子
照屋　尚子
田里　友治
平良　エミ子
佐久間　美佐子
山城　喜美子
大城　光代
桃原　彩千子
（順不同、敬称略）

＊イオンの黄色いレシートキャンペーン（H27年4/10～H28年2/11）に参加しています。
毎月11日のイオン・デーに買い物すると黄色いレシートが出ます。
それをいのちの電話の専用BOXに投函すると、レシート金額1%相当の品物が戴けます。

『いのちの電話』を資金ボランティアとして支えて下さい

寄付の振込みは

★郵便振替　02080-0-15575
沖縄いのちの電話
★琉球銀行　本店　普通預金　1018294
社会福祉法人琉球キリスト教奉仕団
沖縄いのちの電話　理事長　国吉守

『沖縄いのちの電話』の活動は、その趣旨をご理解いただいた多くの市民、病院関係者、各団体の方々の善意によって支えられています。

相談員の育成費、事務経費等、多額の運営費が必要です。一人でも多くの方に、資金ボランティアとして、ご支援いただけることを願っております。私達『沖縄いのちの電話』の活動へのご理解とご協力を、よろしくお願い致します。

はっぴーらいふ

風味

今年二月、知人に誘われ、泡盛同好会に入会した。年に数回集って、古酒を楽しむ。

最大イベントは九月四日、「クースの日」に催される。幹事が用意した数種類の古酒を飲み比べ、味わい楽しむ。

各自、持参のお猪口数個に各銘柄を注ぐ。五分から一〇分待つ。説明によれば、空気に触れ、香気が良くなる。啜るように飲む。風味が口腔、鼻腔に広がる。ここでは味わうことに主眼がある。と言っても度数の高い古酒である。多少酔う。

ちょっとふらついた先輩会員が、この席では酔う者はいない、と胸を張る。「敬服です。」と応じる。先輩は立てることにしている。

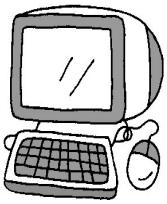
泡盛は寝かせておくだけで熟成し、独特の風味とまろみが出てくる。人間は、社会・コミュニティ・家庭で種々の活動をする中で、人格、物腰、気品が磨かれる。

沖縄いのちの電話に係わる方々は、その熟成したまろやかさ、芳醇な風味を醸し出している。

先輩は立てることに・・・、いや、古酒の見分けは不確かだが、これは確かだ。（ちぶぐぁー）

沖縄いのちの電話における相談件数一覧

2015年（平成27年）4月～9月



沖縄いのちの電話では、365日、午前10時～午後11時まで、電話相談を行っています。
相談の電話は、沖縄からの電話ばかりではなく、全国から電話がかかってきます。
また、毎月10日は、フリーダイヤルで「自殺予防いのちの電話」を全国一斉に行っています。

☆項目別の相談件数（2015年4月～9月まで）フリーダイヤル含む

項目	人生	思想	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
男	529	20	168	48	159	83	18	124	88	152	477	36	813	2,715
女	503	18	106	71	309	117	14	216	96	133	825	39	118	2,565
計	1,032	38	274	119	468	200	32	340	184	285	1,302	75	931	5,280

☆年齢別の相談件数（2015年4月～9月）フリーダイヤル含む

年齢	9才以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
男	0	194	264	323	533	450	138	11	802	2,715
女	0	24	256	424	512	627	183	38	501	2,565
計	0	218	520	747	1,045	1,077	321	49	1,303	5,280

編集後記

毎年、ワインショップ主催のワイナリーツアーに参加している。今年は山形のワイナリーを回り、美味しいワインと料理を楽しんだ。ワイナリーの他に、沖縄から婿入りした若者が技術の継承を担う小さな酒造所も訪問した。自慢の日本酒と、郷土料理の玉こんにゃくの煮付けに枝豆で歓迎してくれた。

社長である義父を立てつつ、見知らぬ土地で、伝統を守り続けるウチナーンチュにエールを送りたい。（K）

プレミアム商品券。5000円で6000円分の商品券が付いている。買わなきゃ損とばかりに、一次発売日に2冊をゲット。二次発売でも4冊ゲット。3次発売は甘く見ていた、どうせ売れ残っているからと油断していたら、当日で売り切れてしまった。でも6冊が机の引き出しにある。家族に内緒のへそくり。手にとってはニヤニヤしている。この喜びも12月16日までか…。お別れする運命なのです。（N）

沖縄いのちの電話　発行責任者 理事長 国吉守　事務局 ☎098-888-4747　編集 広報委員会